

# **第8次笠岡市総合計画**

## **第4章**

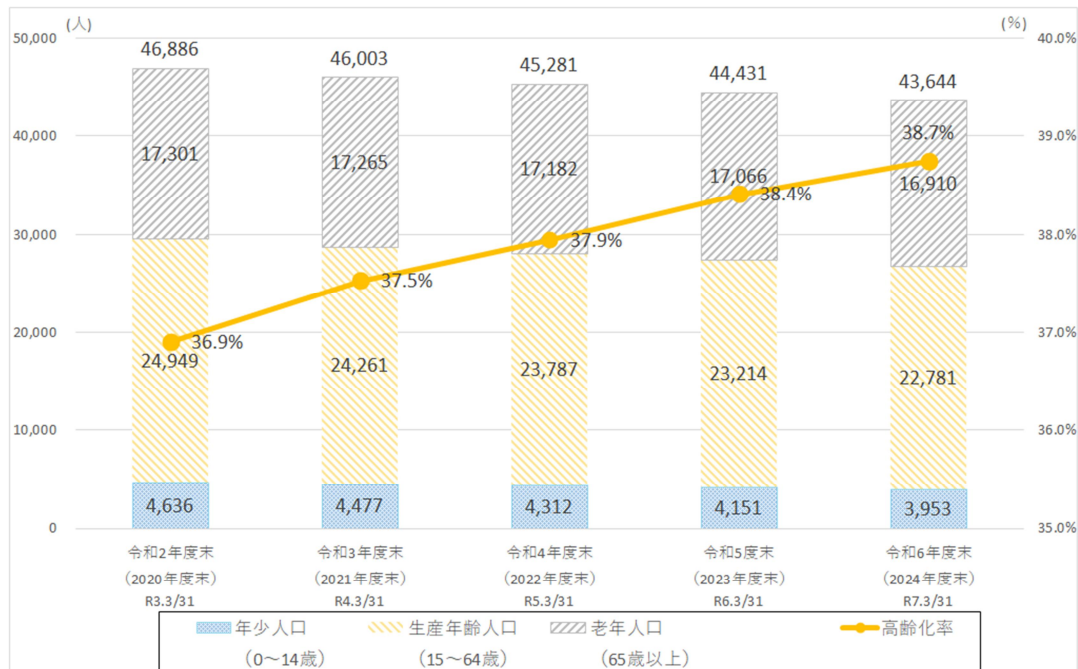
# **人口フレーム (案)**

令和7年9月

# 1 人口の動向

## (1) 年齢3区分別人口の推移

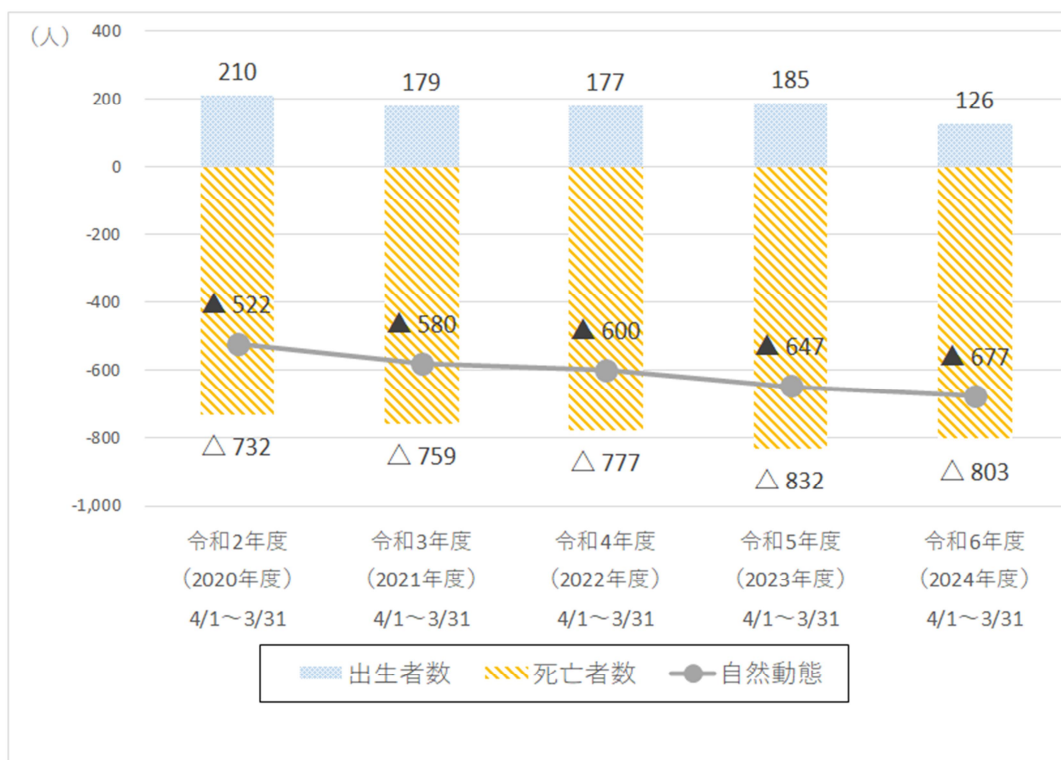
令和6年度(2024年度)末〔令和7年3月31日〕現在の人口は、43,644人となっており、年々減少傾向にあります。年齢区分を見ると、少子化・高齢化が進行しています。



【資料：住民基本台帳】

## (2) 出生数と死亡数の推移

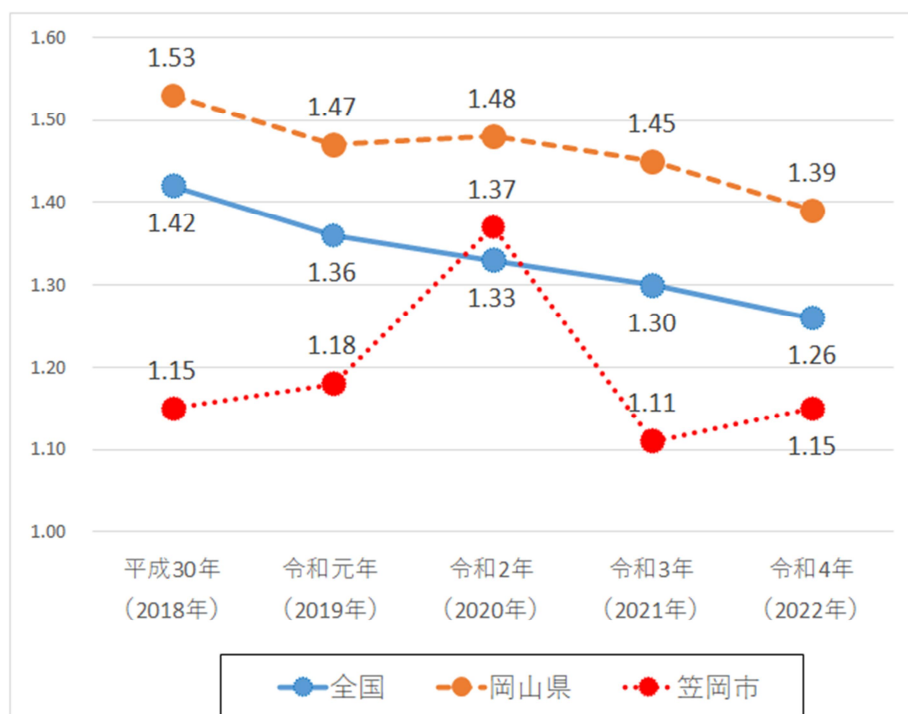
出生数は、概ね減少傾向で、特に令和6年度は大きく減少しています。死亡数は700~800人台で推移しており、自然減が続いています。



【資料：住民基本台帳】

### (3) 合計特殊出生率の推移

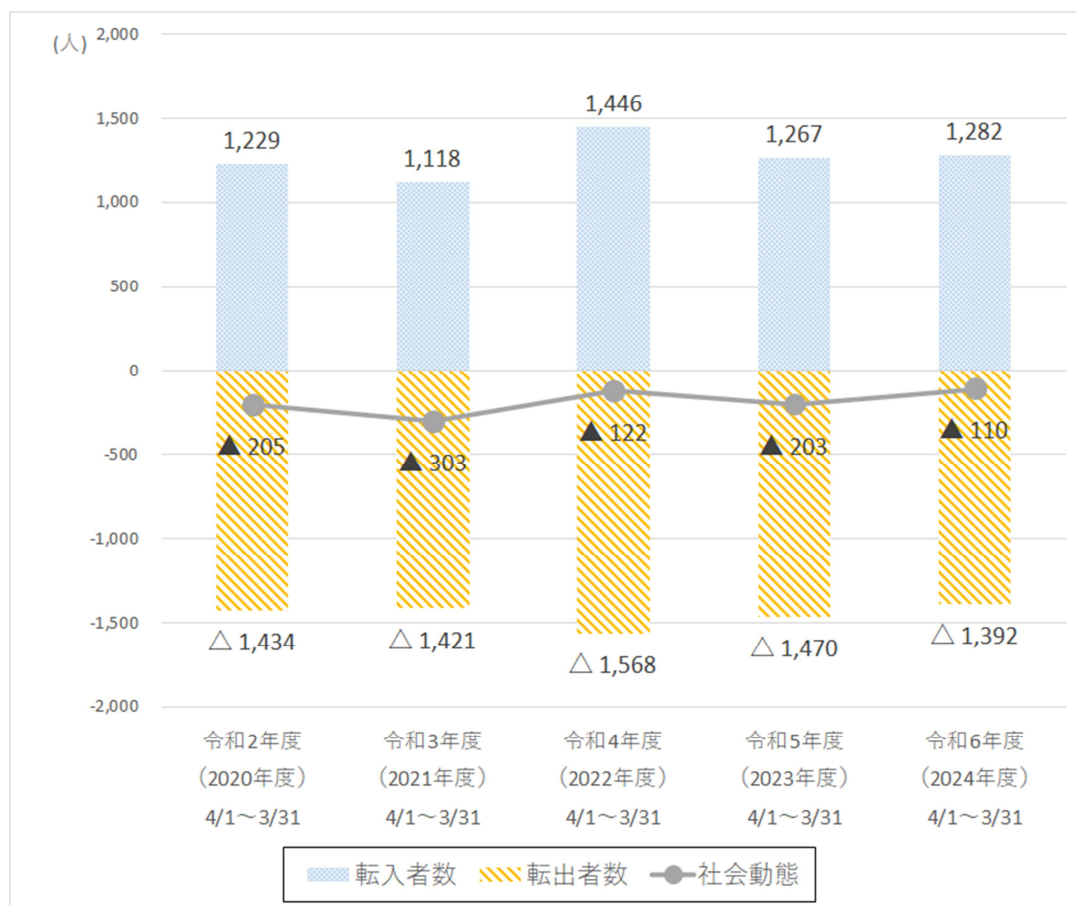
合計特殊出生率は、ほとんどの年で全国、岡山県を下回って推移しております。



【資料：岡山県衛生統計年報】

### (4) 転入者数と転出者数の推移

転入と転出の差は、マイナスで推移しており、社会減の状態が続いています。



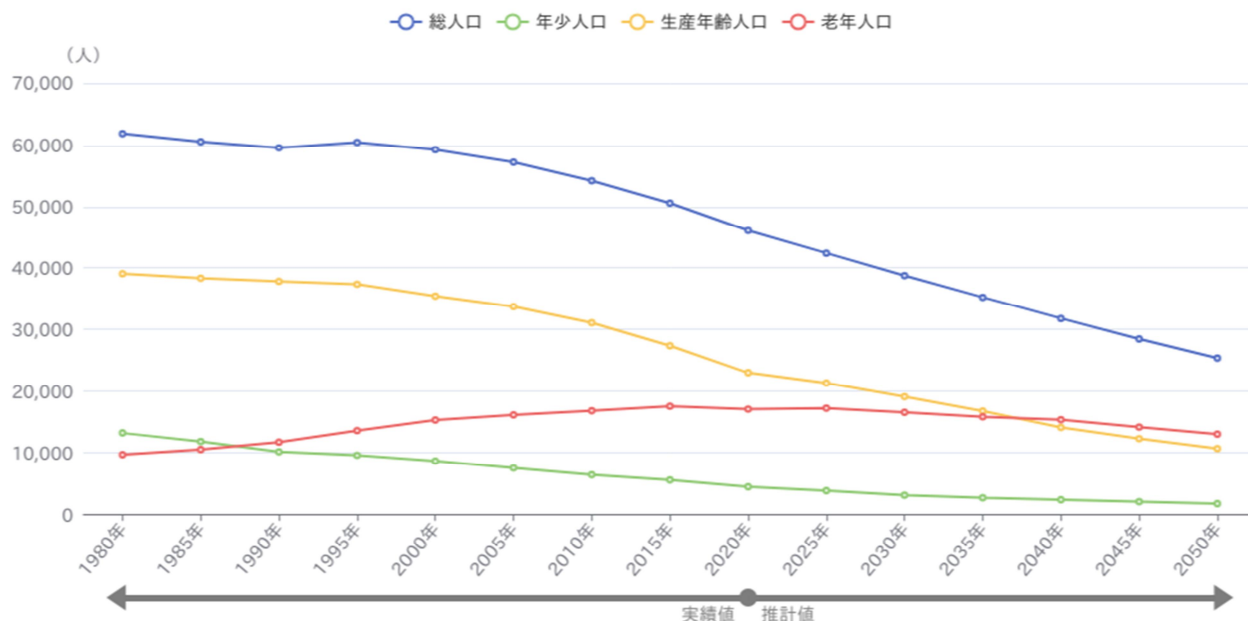
【資料：住民基本台帳】

## 2 笠岡市の将来推計人口

国立社会保障・人口問題研究所の令和5年推計によると、このまま推移した場合、令和12年（2030年）には総人口が38,729人、令和17年（2035年）には35,203人、令和32年（2050年）には25,357人となる見込みです。

人口推移グラフ

岡山県笠岡市



【出典】

総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

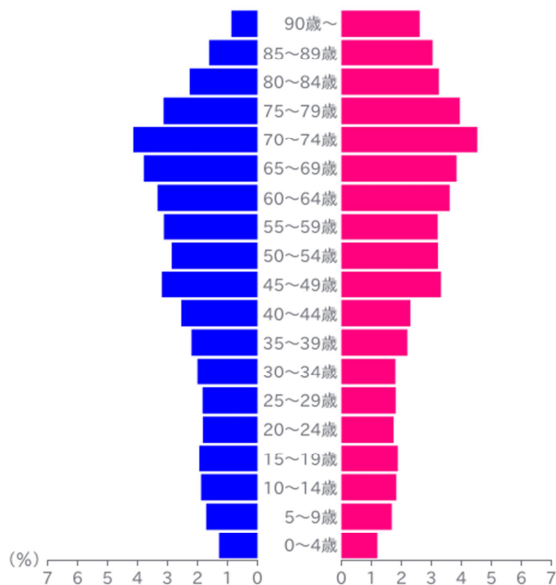
単位：人

	総人口	年少人口 (0-14歳)	生産年齢 人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)
1980 (昭和55年)	61,917	13,182	39,068	9,667
1985 (昭和60年)	60,598	11,813	38,295	10,490
1990 (平成2年)	59,619	10,123	37,819	11,677
1995 (平成7年)	60,478	9,575	37,330	13,573
2000 (平成12年)	59,300	8,610	35,406	15,284
2005 (平成17年)	57,272	7,453	33,665	16,154
2010 (平成22年)	54,225	6,350	31,046	16,818
2015 (平成27年)	50,568	5,534	27,349	17,519
2020 (令和2年)	46,088	4,419	23,004	17,064
2025 (令和7年)	42,405	3,791	21,373	17,241
2030 (令和12年)	38,729	3,071	19,112	16,546
2035 (令和17年)	35,203	2,647	16,748	15,808
2050 (令和32年)	25,357	1,733	10,636	12,988

## 人口ピラミッド 岡山県笠岡市

2020年

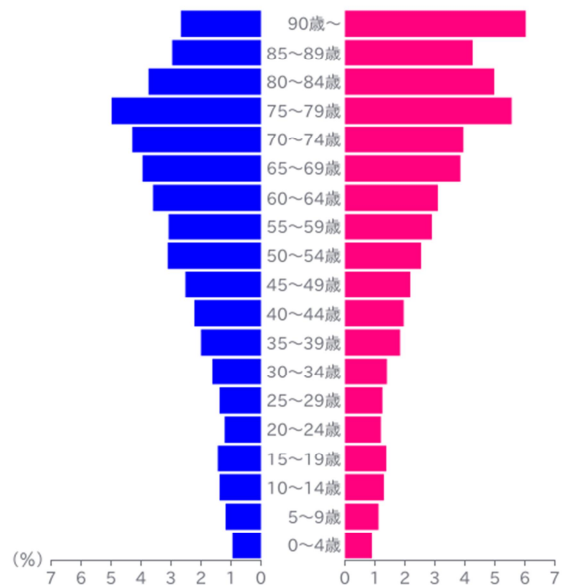
■ 男性 ■ 女性



老年人口(65歳以上): 17,064人 (37.02%)  
生産年齢人口(15歳~64歳): 23,004人 (49.91%)  
年少人口(0歳~14歳): 4,419人 (9.59%)

2050年

■ 男性 ■ 女性



老年人口(65歳以上): 12,988人 (51.22%)  
生産年齢人口(15歳~64歳): 10,636人 (41.95%)  
年少人口(0歳~14歳): 1,733人 (6.83%)

【出典】  
総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

## 3 総合計画・総合戦略の実施を踏まえた人口推計

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念されます。

これらの課題に対応するため、第3章「基本計画」、第5章「総合戦略」に掲げる施策を着実に推進することを踏まえて、国立社会保障・人口問題研究所の令和5年推計を参考としつつ、独自に基準を設定し人口推計を行います。

### (1) 合計特殊出生率

2025年に1.05、2030年に1.10、2035年に1.15とする。

### (2) 社会動態

2025年以降、純移動率が、前5年間と比較して30%改善する。

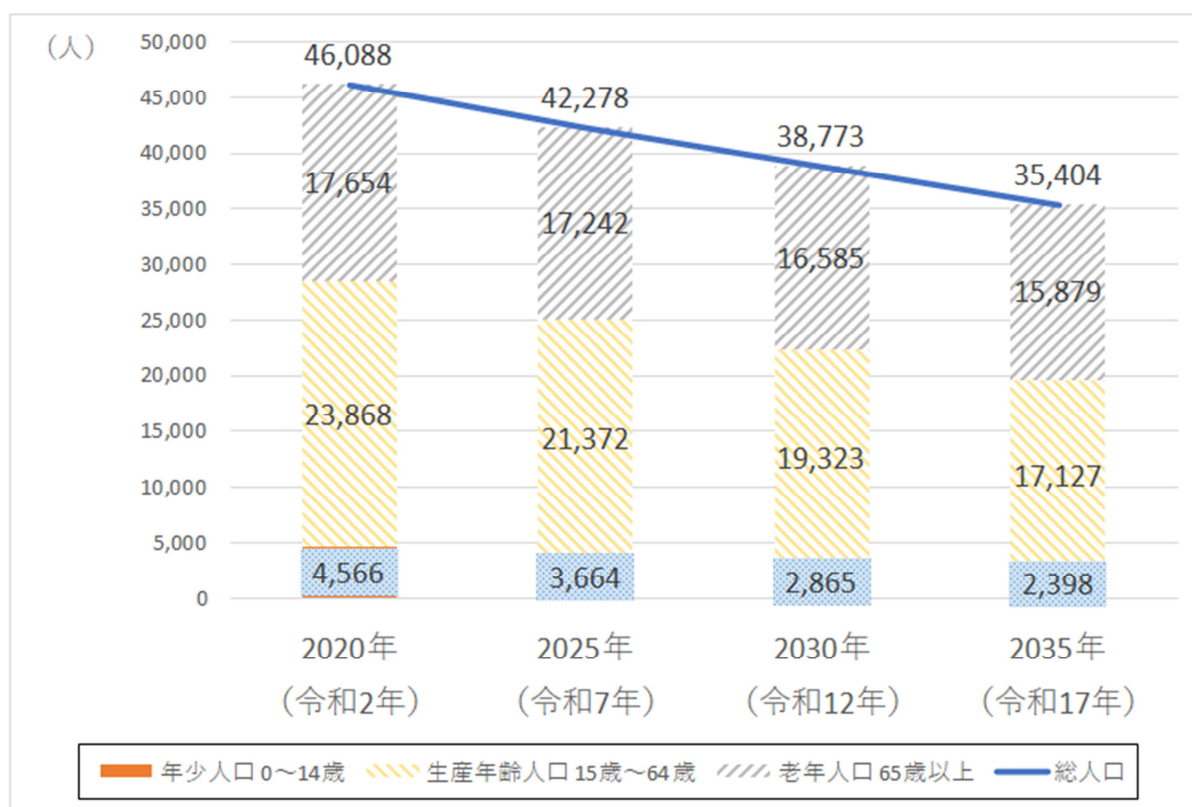
※合計特殊出生率とは、一人の女性が生涯で産む子供の平均数を示す指標です。

※純移動率とは、特定の時期と場所において、移入した人口と移出した人口の差を示す指標です。

## 推計結果

単位：人

	総人口	年少人口 0～14 歳	生産年齢人口 15 歳～64 歳	老年人口 65 歳以上
2020(令和 2 年)	46,088	4,566	23,868	17,654
2025(令和 7 年)	42,278	3,664	21,372	17,242
2030(令和 12 年)	38,773	2,865	19,323	16,585
2035(令和 17 年)	35,404	2,398	17,127	15,879



## 4 将来の人口フレーム

前記「総合計画・総合戦略の実施を踏まえた人口推計」に基づき、計画目標年次に置き換えた推計人口を、本基本計画の将来人口フレームとして採用するものとします。

令和 15 年に 37,000 人程度をめざします。